



ブラウンバックセミナー
Brown Bag Seminar

(水)
2021.5.12

日
同時通訳
英

オンライン
(Zoom)
技術支援
九州大学 Q-AOS & TEMDEC
録画期間限定公開

12:10 12:10-12:15 紹介
12:50 12:15-12:40 プレゼン
12:40-12:50 質疑応答

SDGsを達成するためのデザイン研究

司会：横田 文彦 准教授 (Q-AOS・研究推進コーディネーター)

人間社会において様々な人が暮らしていて、様々な課題に囲まれています。多様な人が共に課題を解決し、新しい未来を作るため、デザインの力が必要です。

「誰一人取り残さない」世界を目指し、すべての人々が多様な価値観を尊重し合いながら、デザインの力を用い、社会課題について解決手法の研究活動を行っていきたいです。



張彦芳 講師

九州大学大学院芸術工学研究院

張彦芳先生は 2007 年九州大学・大学院芸術工学府で博士号取得後、デザイン現場にてユニバーサルデザインを実践してきました。現在、日本国内および海外の産業界、自治体、研究機関と連携し、人・モノ・情報を含めた Design for SDGsの活動や研究を行っています。特に No one will be left behind (誰一人取り残さない) 世界を目指し、すべての人々が多様な価値観を尊重しあいながら共にデザインし、共に成長する仕組みづくり、社会実装や社会課題解決の方法論・手法を研究しています。

今までに、「福岡市立こども病院」、「NPO 法人・山村塾」、「中国ファミリーマート」、「博多駅サイン」などのデザイン作品を手掛けてきました。

"SDGs"
"デザイン"
"他分野連携"



登録はこちらから

https://zoom.us/webinar/register/WN_mZj3eJvSRMW1upZPvSrsRw